

令和4年度 事業報告

社会福祉法人市貝町社会福祉協議会

令和4年度 社会福祉法人市貝町社会福祉協議会事業報告

【総括】

令和4年度事業は、新型コロナウイルス感染症の影響がある中であつたが、地域活動を再開した自治会や関係する福祉団体の活動を積極的に支援し、地域住民間による見守り活動の再開を地域住民等と連携して事業を実施した。

地域の社会資源との連携体制の構築を図るため、町内に企業を開設した代表者と就労に配慮が必要な方への働き方の提案等の協議を行い、障害者雇用等に関する相談などにも対応し就労内容等の調整も行っている。

相談事業については、新型コロナウイルス感染症の影響による困窮世帯からの相談に対応し貸付（生活福祉資金特例貸付）に関する相談（就労相談、食料支援、給付金関係相談、自己破産・任意整理）の対応や償還免除に関する高齢者や外国籍の方の相談対応を行っている。その他、障害の疑いや発達の所見ある利用者からの相談にも専門機関と連携して対応をしている。

新型コロナの影響による給与等の収入が減少した方や物価高騰による、子育て世帯への支援対策として食料支援事業を定期的に行い支援制度の周知啓発も事業を抱き合わせて実施した。

総合相談機能強化のため、重層的支援体制移行事業や権利擁護事業の体制構築を図り、町民の方が地域で安心して生活をするために必要な新たな相談事業などにも取り組んだ。

【重点事業】

- (1) ニーズに対応した解決する仕組みづくり
- (2) 地域福祉の推進を促進する人材育成と身近な拠点の整備
- (3) 災害に対応できる支援体制づくり
- (4) 福祉人材の養成・地域福祉基盤強化
- (5) 成年後見制度利用促進にかかる事業の促進
- (6) 本会機能の体制強化

(1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

(1) 各種講座の開催

【赤十字救急法】

(幼児安全救急法)

実施日 令和4年10月5日 参加者13名

対象者 保育従事者、ファミリーサポートセンター

講師 日本赤十字社栃木県支部 幼児安全法主任指導員 柳沢 仁美 氏

(災害時高齢者生活支援講習会)

実施日 令和4年10月13日 参加者10名

対象者 町民、ボランティア活動者

講師 日本赤十字社栃木県支部 健康生活支援主任指導員 飯村加奈美 氏

【支援ワーカースキルアップ講座】

(障害福祉と生活困窮に関する学習会)

実施日 令和5年3月2日 参加者13名
対象者 保護司・更生保護女性会、ボランティア活動者
講師 芳賀郡障害児者相談支援センター長 石崎 智 氏

【地域包括ケアシステム普及啓発講座】

(認知症サポーター養成講座)

実施日 令和4年11月8日 参加者12名
対象者 保護司会・更生保護女性会
講師 市貝町地域包括支援センター 岩崎 舞 氏

【当事者理解に関する学習会】

(ヤングケアラーに関する学習)

実施日 令和4年11月27日
対象者 町民、当事者団体会員、支援者
協力 市貝町健康福祉課、こども未来課
講師 栃木きょうだい会 代表 仲田 海人 氏

【子育て世帯向け講座】

(進学に伴う費用の学習講座)

事業名 中学校進学のために知っておきたいお金の話
対象 小学校6学年保護者
講師 本会職員(社会福祉士)
実施日 赤羽小学校 令和4年9月22日 17:30~18:15
市貝小学校 令和4年10月26日 17:30~18:00
小貝小学校 令和4年11月9日 17:30~18:00

(高校進学に伴う費用と制度利用の案内)

事業名 高校進学にともなう費用説明及び活用可能な制度について
対象 中学校3学年 生徒及び保護者
講師 本会職員(社会福祉士)
実施日 市貝中学校 令和4年10月7日 15:45~16:00

(2) ボランティア活動の機会の創出

【障害者の居場所づくり】

開催回数 18回(対面での事業実施16回 在宅活動2回)
ボランティア活動者 ボランティア74名 保護者36名 職員43名

【手話奉仕員養成サークル事業】

開催回数 12回
活動登録者 17名
協力者 聾者2名（町外2名）

（3）出前福祉教育の充実

【福祉教育の調整及び実施】

町内小学校で行われる、福祉理解及び地域住民を招いての学習において担当教師、企業、本会が授業プログラムを共同で立案し講師の派遣調整を行い実施した。

（小貝小学校）

実施日 令和4年11月10日
対象者 4学年児童
テーマ 障害者スポーツの理解と音の理解について
講師 本会職員（障害者スポーツ指導員）

実施日 令和5年2月21日
対象者 4学年児童
テーマ アクセシブルな福祉 車いす介助のコツ 障害者等用駐車区画について
講師 NPO法人アクセシブル・ラボ 大塚訓平 氏

（市貝小学校）

実施日 令和4年11月25日
対象者 4学年児童
テーマ アクセシブルな福祉 車いす介助のコツ 障害者等用駐車区画について
講師 NPO法人アクセシブル・ラボ 大塚訓平 氏

実施日 令和5年1月26日
対象者 4学年児童
テーマ 障害者スポーツの理解と音の理解について
講師 本会職員（障害者スポーツ指導員）

（4）福祉ボランティア連絡会議の推進出前福祉教育の充実

【学校区地域連携会議への出席】

町内3小学校で行われる、地域連携会議へ本会職員（学校支援ボランティアコーディネーター研修修了者）を出席させ、学校活動と地域活動のマッチング・コーディネートを行った。

【学校地域連絡会議】

- 小貝小学校地域連携会議への出席 2回
- 市貝小学校地域連携会議への出席 2回
- 赤羽小学校地域連携会議への出席 0回

【地域とのマッチング状況】

小貝小学校区

- ・農業体験学習 刈生田地区農業者をマッチング
- ・戦時中理解学習 遺族会会員をマッチング

市貝小学校

- ・PTA研修事業 町内美術家、陶芸家のマッチング
- ・戦時中理解学習 遺族会会員のマッチング
- ・地域環境に関する学習 町内自然活動関係者のマッチング

赤羽小学校

- ・実績無し

(5) 地域福祉座談会の実施

【地域福祉座談会】

大字13地区の公民館施設等を利用した座談会の実施は、感染症拡大防止のため中止した。小地域学習会は自治会の要望に対応コロナ禍においての可能な活動を模索するための意見集約を行った。

(地域学習会)

【鴻之宿自治会】

実施日 令和4年10月8日

会場 鴻之宿公民館

テーマ 災害時の炊き出しと地域見守りに関する活動

講師 本会職員1名(DWAT登録職員)

(2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

(1) 福祉人材バンク制度の構築・醸成

【地域人材・企業の新規開拓】

小貝小学校区 1件(農業関係者)

芳賀郡内 1社(困窮者支援不用品処分整理会社)

【就労先・就労体験先の新規開拓】

小貝小学校区 2社（酪農関係会社・生花関係会社）

市貝小学校区 1社（土木作業関係会社）

赤羽小学校区 1社（土木作業関係会社）

（２）小地域ネットワークの構築

1 シニア組織支援の充実

【地域学習会】

続谷シニアクラブ 地域相談支援に関する学習会

こうのとりのりクラブ 地域防災学習

地域見守り交流事業（自治会未加入者含む）

【社会奉仕活動の推進】

シニアクラブ奉仕団社会奉仕活動 延べ参加者 230名

市貝中学校社会奉仕活動 2回 延べ参加者 93名

小貝小学校社会奉仕活動 2回 延べ参加者 5名

市貝小学校社会奉仕活動 3回 延べ参加者 85名

赤羽小学校社会奉仕活動 2回 延べ参加者 47名

2 とちぎ生涯現役シニア応援センターの運営【栃木県老人クラブ連合会 受託事業】

（元気シニア活躍応援窓口 ふらっといちかいの運営）

開設期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

延べ利用者 10名（内案内者数8名）

広報方法 ホームページ掲載、SNS発信、社協だより、町広報誌

（３）障害者団体支援の充実

【当事者団体の支援及び支援者組織との連携】

（当事者団体支援）

市貝町身体障害者福祉会 （事業支援、経理支援）

市貝町ひまわり会（手をつなぐ育成会） （事業支援、経理支援）

（支援者組織との連携）

社会福祉法人との連携 4法人

NPO法人との連携 3法人

支援福祉団体との連携 4団体

【障害を持っている方の居場所づくりの推進（障害者スポーツの推進、余暇活動の推進）】

令和4年度 障がい者レクリエーション教室『喜楽会』実施状況

開催日時：毎月第3日曜日 10：00～11：30（原則）

開催場所：市貝町保健福祉センター（ロビー・集会エリア・グラウンド・会議室）

実施日	活動内容	参加者数						計
		当事者	けやき利用者	かがやき利用者	保護者	ボランティア	事務局	
4/17	体操・記念樹の森散策	8	0	7	3	7	5	30
5/16	体操・フライングディスク	8	3	6	2	5	5	29
5/22	「いちご一会とちぎ大会」リハーサル大会	4	0	0	0	0	3	7
6/19	プラントーシール作成・フライングディスク・ラダーゲッター	8	5	5	2	5	4	29
7/10	体操・フライングディスク・ラダーゲッター・輪投げ	10	5	5	2	5	2	29
8/21	（コロナ感染拡大防止の為中止） 電話による安否確認	10	5	6	2	0	0	23
9/11	第22回「いちご一会とちぎ大会」 栃木県障害者スポーツ大会 選手練習会	5	0	0	0	5	3	13
9/18	（コロナ感染拡大防止の為中止） 電話による安否確認	10	6	6	0	0	0	22
10/2	「いちご一会とちぎ大会」 オープン競技卓球バレー交流大会	4	0	0	0	2	1	7
10/16	フライングディスク記録会 アキュラシー・ディスタンス	16	5	0	3	7	4	35
10/29～31	第22回「いちご一会とちぎ大会」 栃木県障害者スポーツ大会	3	0	0	2	0	1	6
11/11	外出訓練（宇都宮方面）町バス利用	9	4	0	2	6	1	22
11/	町スポレク祭（中止）	0	0	0	0	0	0	0
12/5	3町合同スポーツ大会（中止）	0	0	0	0	0	0	0
12/18	クリスマスコンサート	15	5	0	2	7	2	31
1/15	ストレッチ体操・コントロールアタック	3	5	0	1	6	4	19
2/19	ストレッチ体操・コントロールアタック	10	4	0	7	9	2	32
3/19	町コントロールアタック大会	10	5	6	8	10	6	45
計		133	52	41	36	74	43	379

（全国障害者スポーツ大会への支援）

- ・リハーサル大会への同行支援
- ・いちご一会とちぎ大会への同行支援・送迎支援

災害時に対応できる支援体制づくり

（1）生活支援体制の整備

【専門的スキル学習会の実施】

主 催 栃木県

- 内 容
- ・災害福祉支援チームスキルアップ研修
 - ・災害福祉支援チーム員研修会

【災害支援関係者との平時における会議の開催】

(とちぎ市町社協災害支援担当者会議)

主 催 栃木県社会福祉協議会

内 容 ・コロナ禍における災害ボランティアセンターの運営について
・活動者の事前登録制度導入について

【生活再建に関する情報の発信】

災害時の情報発信（法人公式T w i t t e r）

【災害時備蓄品の整備】

栃木県日本赤十字社市貝町分区防災倉庫の設置 1棟

災害時移動炊飯器（炊き出し釜）の新調 1台

(2) 防災学習会の実施

【災害ボランティア養成講座】

(災害ボランティア研修会)

期 日 令和5年3月18日

内 容 災害時における活動と連携

対 象 市貝町赤十字奉仕団、調理ボランティア

(防災学習会)

期 日 令和5年1月30日

会 場 市貝小学校敷地内

対 象 市貝小学校5年生、教員

学生活動の支援

【小中学校での福祉に関する学習支援】

期 日 令和4年11月29日

対 象 市貝中学校1学年

内 容 郷土学習（福祉分野）

【東洋大学実習生の地域活動ヒヤリング調査への協力】

期 日 令和4年9月～12月（毎月1日5名受入れ）

対 象 東洋大学 福祉社会デザイン学部

内 容 地域福祉活動に関するヒヤリング

(3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

地域福祉に関する広報・周知・啓発等情報発信の充実

- 1 町民の福祉活動を取り上げる情報の発信
 - ・ Twitterでの情報発信
 - ・ 活動募集チラシの作成、配布（配食サービス）

- 2 福祉に関する研修事業、イベントなどの広報
 - ・ 住民向け研修イベントの周知 2回
 - ・ 食料支援に関する事業の周知 5回
 - ・ 食料品募集に関する周知 4回
 - ・ 司法書士相談会に関する周知 通年
 - ・ 出前出張相談会に関する周知 通年

- 3 ホームページの更新
 - ・ SNSでの情報発信
Twitter（ボランティア活動周知、活動報告、情報提供）
LINE（ボランティア活動周知、情報提供、支援依頼）

- 4 その他
社協だよりの発行 年3回 各号3,500部印刷、文書配布日全戸配布、公共施設へ配置

社会資源の管理

- 1 住まい、就労先、地域活動などの情報集約
 - 【住居資源】
市貝小学校区 3オーナー
赤羽小学校区 2オーナー

 - 【地域人材・企業の新規開拓】
小貝小学校区 1件（農業関係者）
芳賀郡内 1社（困窮者支援不用品処分整理会社）

 - 【就労先・就労体験先の新規開拓】
小貝小学校区 2社（酪農関係会社・生花関係会社）
市貝小学校区 1社（土木作業関係会社）
赤羽小学校区 1社（土木作業関係会社）

- 2 社会資源台帳の管理（通年）
管理台帳システムの整備・管理

(4) 社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

あんしんサポート支援事業の促進

利用者 11名

支援時間 87時間

(主な支援内容)

- ・ 制度利用開始までの通帳印鑑、自宅鍵の保管等
- ・ 生活用品、日用品の買い物代行
- ・ 入所対応等に関する支援代行
- ・ 公共料金の支払代行
- ・ 制度申請に関する同行対応

(支援関係機関)

司法書士事務所、地域包括支援センター、総合相談支援センター

車椅子等福祉機器機材の無料貸出事業

福祉機器等が必要な方に貸出を行い、地域住民のニーズに応じた福祉機器の整備を行った。

(1) 福祉機器無料貸出事業

車いす 24件 (ワクチン接種会場常時貸出)

チャイルドシート 11件

(2) 福祉事業機材貸出事業

アクリルパネル、ポッチャボール、シニアスポーツ用品

ひとり親支援事業

ひとり親家庭の方が、一時的に支援を必要としている場合に家庭生活支援員を派遣し、生活援助や保育支援を実施した。

【ひとり親日常生活支援事業】

支援員登録者 町内登録者2名

利用契約者 町内登録者2名

ひとり親家庭向け小口資金貸付事業【県ひとり親連合会町窓口事業】

申請件数 0件

償還指導 1件 (平成23年度貸付分) 住所連絡先不明状態

償還完了 0件 (平成29年度貸付分)

福祉協力員の充実

現役世代の地域住民の登録を推進するためチラシの全戸配布及び、研修事業後の活動案内、定期発送チラシ裏面への掲載等を通して、新規募集活動を実施した。

登録者 36名登録（令和5年3月末日時点）

（5）保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連携

小地域福祉活動の推進

【栃木県社会福祉協議会 栃の実基金活用事業】

申請認可件数 5事業

福祉防災訓練事業、総合相談機能強化事業、福祉コミュニティづくり事業、
権利擁護普及啓発事業、重層的支援体制構築に向けた地域支援ネットワーク形成事業

ボランティアセンター機能の充実

地域住民がボランティアに関する、理解と関心を深め、様々なボランティア活動への参加の機会を図るとともに、地域共生社会の実現に向け共助の基盤づくりを支援した。

【ボランティアの相談・登録・調整】

ボランティア活動に関する相談に応じながら個人や団体の登録受付を行い、ボランティアを必要とする人と活動を希望する人のマッチング、ボランティア活動者の窓口業務を行った。

（1）ボランティア活動保険手続き 551名（基本活動・天災活動・感染症）

（2）ボランティア行事保険手続き 通年対応

【ボランティアポイントの推進（町受託事業）】

制度支援登録者 120名（前年比9名増）

制度利用登録者 11名（前年比増減無し）

制度指定事業所 2事業所（前年比増減無し）

交換ポイント 2,750ポイント（前年比2,040ポイント増）

金額換算 137,500円分（前年比102,000円増）

【中間支援組織・NPOとの連携強化】

町づくりや町内活動を推進する関係組織との連携強化を図り調整会議及び事業を実施した。

中間支援組織関係者会議 2件 中間支援組織関連事業 1件

NPO法人支援組織関係者会議 1件 NPO法人組織関連事業 1件

(6) 共同募金事業への協力

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進

【募金月間】 10月1日～12月31日

【令和4年度実績】

(1) 赤い羽根共同募金の推進（募金運動 助成事業）

募金総額 1,511,669円

戸別募金 1,383,600円 (2,306世帯)

イベント募金(3回) 38,686円

法人募金 5,000円 1社

学校募金 28,830円 4校(町内3小学校 1中学校)

職域募金 10,509円 4箇所設置

自動販売機募金 21,041円 3台

募金箱募金 24,003円 22店舗

(2) 歳末たすけあい募金の推進

募金総額 924,348円 (2,310戸)

(3) 赤い羽根共同募金地域助成事業

助成団体 2団体

NPO法人はばたき つながることをあきらめない学習支援 79,320円

こうのとりにシニアクラブ 自治会未加入世帯等見守り 32,500円

(4) 共同募金会市貝町支会運営委員会

第1回 令和4年6月23日

議案第1号 令和3年度共同募金配分報告について

議案第2号 令和4年度共同募金配分計画(最終案)について

議案第3号 令和5年度共同募金目標額(案)及び配分計画(案)について

(7) 生活福祉資金貸付事業(県社協事務受託事業)

生活福祉資金等貸付事業 【県社会福祉協議会受託事業】

臨時特例つなぎ資金事業 【県社会福祉協議会受託事業】

生活福祉資金特例貸付事業 【県社会福祉協議会受託事業】

低所得者等、日常生活全般に困難を抱えている世帯に対して、継続的な相談支援(就労支援、家計指導)を行い、貸付利用者に対しては償還指導及び訪問相談を行った。

【通常貸付】

本則貸付申請無し

【新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付にフォローアップ支援対象者】

緊急小口資金（上限20万円の貸付）			総合支援資金（上限20万円×3カ月の貸付）		
112件 19,940,000円			97件 52,200,000円		
小貝小学校区	市貝小学校区	赤羽小学校区	小貝小学校区	市貝小学校区	赤羽小学校区
10	40	62	9	34	56
雇用形態			雇用形態		
個人事業主		21	個人事業主		24
正社員		31	正社員		25
パートタイマー		36	パートタイマー		27
アルバイト		17	アルバイト		17
無職		7	無職		4
在留カード所持申請者					27

（8）放課後児童健全育成事業（町こども未来課受託事業）

放課後児童健全育成事業【町受託事業】

（市塙学童あおばクラブA）

開設日数 273日（土曜日開所分含む）

延べ出席児童 6,796名（前年比480名増）

（市塙学童あおばクラブB）

開設日数 250日

延べ出席児童 7,565名（前年比726名増）

8時間以上開所する日を対象として年間250日を超えた日数 23日

保護者が労働等により家庭にいない世帯を対象として、放課後安心して生活を過ごすことのできる場を提供した。新型コロナウイルス感染症の対応については主管課及び市貝小学校と連携して対応した。

学童保育の質を高めるために、利用児童と保護者のニーズを把握するためのアンケートを実施し、学童保育運営に意見等を反映させている。

【安全対策】

- ・保健福祉センターグラウンド内に駐車場と間にフェンスの設置

(9) 心配ごと相談事業 (町健康福祉課福祉係受託事業)

心配ごと相談事業【町受託事業】

実施場所 市貝町保健福祉センター相談室

実施日 毎週金曜日 13:30~16:00

相談実績 図1のとおり

(図1)

年 度	開 催 日 数	相 談 件 数	相談内容(内容により重複あり)																		
			生 計	年 金	職 業 生 計	住 宅 ・ 土 地	家 庭	結 婚 ・ 離 婚	健 康 衛 生	精 神 衛 生	人 権 法 律	財 産	事 故	児 童 福 祉	教 育 青 少 年	心 身 障 が い	ひ と り 親	高 齢 者 福 祉	苦 情	家 族	そ の 他
4	50	13				6				3											4
研修事業		4月 心配ごと相談事例情報共有会 8月 県社会福祉協議会 心配ごと相談員研修会																			

(10) 配食サービス事業 (町健康福祉課高齢介護係受託事業)

配食サービス事業【町受託事業】

実施場所 市貝町保健福祉センター

実施回数 毎週水曜日 50回

調理 感染症対策を講じた上でボランティアによる手作り

登録者 64名 (令和5年3月31日時点)

配達食数 延べ2,170食 (前年比135食減)

協力者 調理ボランティア活動 257名 (前年比9名増)

運転ボランティア活動 153名 (前年比8名減)

事務局対応 63名 (前年比4名増)

(11) 生きがいデイサービス事業 (町健康福祉課高齢介護係受託事業)

生きがいデイサービス事業【町受託事業】

実施場所 市貝町保健福祉センター 高齢者娯楽室

実施回数 20回 隔週第2・4火曜日 9:30~11:30

登録者 20名 (令和5年3月31日時点)

参加者 延べ161人

(12) 緊急一時支援事業

社会福祉協議会小口資金貸付事業

申請件数 6件（生活困窮世帯5件 障害者世帯1件）
承認件数 6件
貸付総額 140,900円

セーフティネット事業の推進

(1) 【フードバンク事業】

支援件数 12世帯（22名） 提供食数 168食

(2) 【制服リユース事業】

支援利用件数 28世帯

(3) 【フードドライブ事業】

(サマーパントリー事業)

開催日 令和4年7月10日
対象 市貝町在住の子育て世帯等
利用者 50世帯200名

(食料支援ボックス配布事業)

実施日 令和4年9月17日
対象 小中学校児童の保護者
提供数 57世帯
会場 きら里館、保健福祉センター、ふれあい館

(クリスマスパントリー事業)

開催日 令和4年12月18日
対象 市貝町在住の子育て世帯等
利用者 157世帯（588名）来所
会場 保健福祉センター館内

(食料支援ボックス配布事業)

実施日 令和5年3月6日～3月17日
対象 小中学校児童の保護者
提供数 88世帯
会場 保健福祉センターにて配布

(4) 【リサイクル品登録事業】

登録件数 14件

マッチング件数 14件

(マッチングした物品)

冷蔵庫・洗濯機・テレビ・電子レンジ・ファンヒーター・炊飯器等

(13) 総合相談体制整備事業 (国モデル事業/町健康福祉課受託事業)

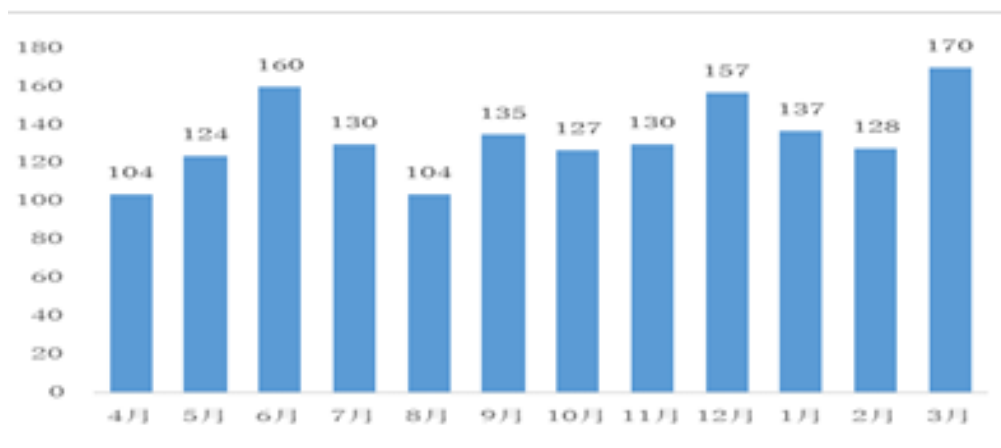
【重点事業】

多機関の協働による包括的支援体制の構築事業 (町受託国庫補助事業)

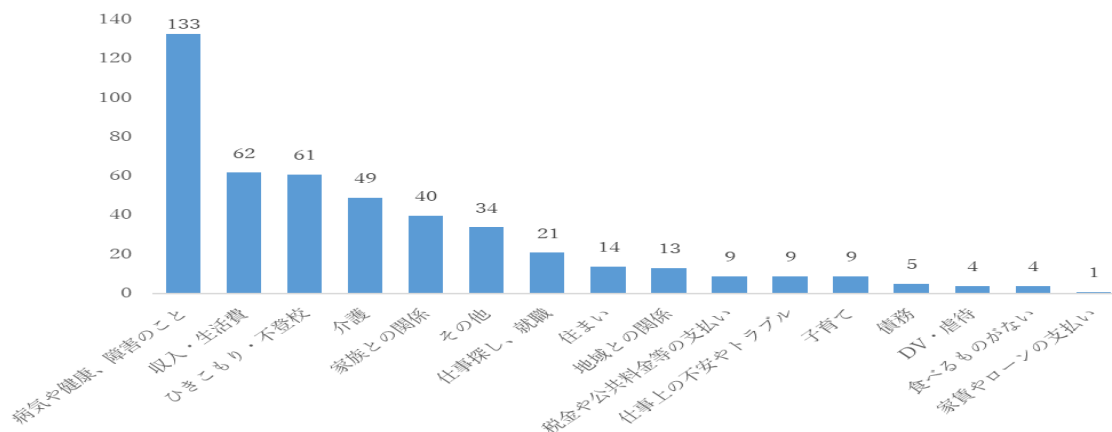
本人やその世帯が課題を感じていなかったり、支援を受けること希望しなかったりするケースが見られ、複合的な課題があっても、本人が支援を望まない以上踏み込むことが難しいケースが存在する。

困りごとが明確な方は直接担当窓口に行くため、総合相談支援センターにつながる方は半数以上が解決まで長期化し伴走支援が必要となる。対応者数が増加していくため、取りこぼのないように、また、少しでも早く課題が解決できるように支援していく必要がある。

【相談対応件数】 1,602件



【相談支援内容】



【潜在的な支援ニーズを抱える者を早期に把握するための取組】

- (1) ひきこもり支援
- (2) 医療機関訪問、民生児童委員との連携
- (3) 市貝町内の地域活動調査
- (4) 地域資源の訪問調査

地域力強化推進事業・共助の基盤づくり事業（町受託国庫補助事業）

【相談支援実績】

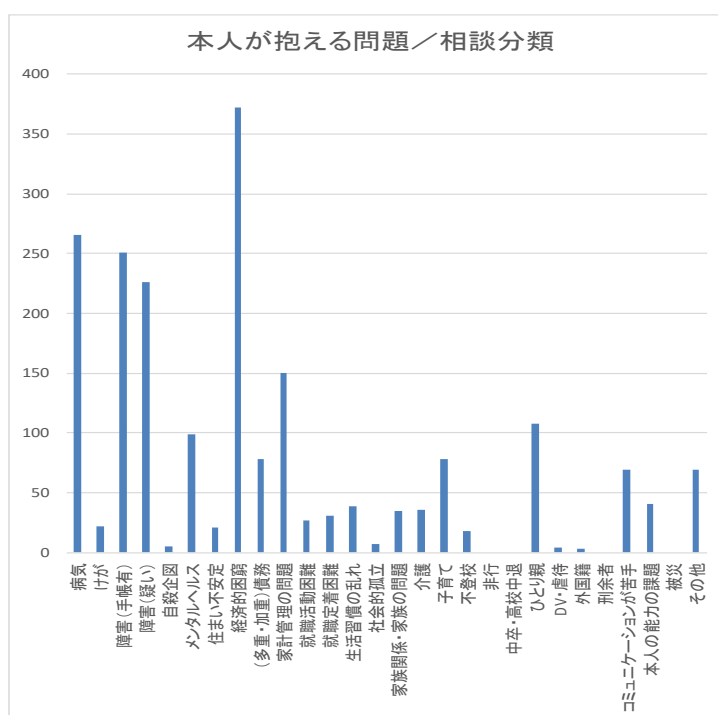
社会資源の連携体制の構築については、町内に企業を開設した代表者と就労状況に配慮が必要な方への働き方の提案等の協議を行い、障害者雇用等に関する相談などにも対応し就労内容等の調整も行っている。また、新たな就労先の開拓や不用品の処分や廃棄品の無償低額の引き受け先など生活全般の支援に繋がる連携体制の構築をした。

相談事業については、新型コロナウイルス感染症の影響による困窮世帯からの相談に対応し貸付（生活福祉資金特例貸付）に関する相談（就労相談、食料支援、給付金関係相談、自己破産・任意整理）の対応や償還免除に関する高齢者や外国籍の方の相談対応を行っている。その他、障害の疑いや発達の所見ある利用者からの相談にも専門機関と連携して対応をしている。

参加支援についてはボランティアや地域住民等を支援チームに介入してもらう機運をつくるため、企業訪問等を積極的に行い多職種連携による支援体制や社会福祉法人の公益的な取り組みを活用したプランニングが可能になるよう体制強化を図った。

【本人が抱える課題】（重層的支援体制アセスシートに基づく起票）

	合計
病気	266
けが	22
障害（手帳有）	251
障害（疑い）	226
自殺企図	5
メンタルヘルス	99
住まい不安定	21
経済的困窮	372
（多重・加重）債務	78
家計管理の問題	150
就職活動困難	27
就職定着困難	31
生活習慣の乱れ	39
社会的孤立	7
家族関係・家族の問題	35
介護	36
子育て	78
不登校	18
非行	0
中卒・高校中退	0
ひとり親	108
DV・虐待	4
外国籍	3
刑余者	0
コミュニケーションが苦手	69
本人の能力の課題	41
被災	0
その他	69
	2055



【相談件数】

相談件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	15	16	13	9	13	14	13	19	18	8	11	22	171
継続	79	103	63	50	48	75	98	74	63	55	56	73	837
合計	94	119	76	59	61	89	111	93	81	63	67	95	1008

【出張型専門職出張相談会】

実施期間 令和4年4月～令和5年3月
 開催数 12回
 会場 きら里館、ふれあい館
 内容 社会福祉士、精神保健福祉士による出張相談会
 実績 ふれあい館 4件
 きら里館 5件

(14) 相談支援事業の経営

障害者相談支援事業

障害福祉サービス計画相談事業所として本格的に事業展開をして、相談支援専門員4名配置し計画相談支援の対応にあたった。

(契約利用児者数 令和5年3月31日時点)
 契約数 22件 (障害児11件 障害者11件)
 終了件数 2件

(15) 権利擁護事業の経営

【重点事業】

法人後見事業の推進

【受任状況】

受任中件数 6件 (後見4件、補佐2件、補助0件)
 終了件数 2件 (後見1件、補助1件) 令和4年度中終了件数

【受任中案件の概況】(判断能力が不十分な要因)

・認知症 5件 ・知的障害 1件 ・精神障害 0件

【運営委員委嘱】

5名 (医師1名、司法書士1名、社会福祉士2名、行政担当課長1名)

【運営委員会、ケース検討会の開催】

運営委員会開催数 3回 受任検討 2事件
 ケース検討会開催数 3回 受任検討 3事件

【法人後見事業に関する相談実績】

相談件数 511件

(特に対応が多かった内容)

- | | |
|-----------------------|------|
| (1) 日常的な金銭の管理・書類等の預かり | 192件 |
| (2) 医療に関する事項 | 82件 |
| (3) 生活支援に関すること | 58件 |

相談対応件数 494件

(特に相談が多かった対応)

- | | |
|--------------|------|
| (1) 利用者の対応支援 | 323件 |
| (2) 連絡調整・手続き | 118件 |
| (3) 情報提供・傾聴 | 19件 |

権利擁護普及・啓発活動

【権利擁護学習会】

実施日 令和5年3月20日 参加者23名

対象者 町民

講師 本会職員2名(社会福祉士)

【啓発活動】

実施日 令和4年4月28日 配布数18部

事業 知己合同ケア会議いちかいシニアクラブ大会

会場 市貝町保健福祉センター

実施日 令和4年6月22日 配布数160部

事業 いちかいシニアクラブ大会

会場 農業者トレーニングセンター

配布日 令和4年9月27日 配布数38部

事業 シニアクラブグラウンドゴルフ大会

会場 城見ヶ丘運動公園

配布日 令和4年10月8日 配布数25部

事業 地域見守り学習会

会場 鴻之宿公民館

配布日 令和5年3月3日 配布数85部

事業 シニアクラブ大会

会場 市貝町町民ホール

無料司法書士相談会（赤い羽根共同募金B配分事業）

【司法書士無料相談会実績】

相談の項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談会開催数	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23
不動産の登記関係		1		2	1		2	1				1	8
贈与に関する事	1		2				1						4
相続関係	1		1	2	1	3	1		2	3	1	2	17
家族との関係について													0
債務関係（借金）	2		1		1				1				5
成年後見関係													0
税金や公共料金について													0
その他（隣人トラブル・離婚）	1	1	1		2	1	2	2					10
実来訪者数	4	5	5	7	7	7	6	2	3	5	3	3	57

(16) 福祉サービス利用援助事業【県社協受託事業】

日常生活自立支援事業「あすてらす いちかい」の運営

【制度に関する問い合わせ相談援助件数】

相談者累計 90件

相談件数 115件

【利用状況】

利用者数 11名（高齢・認知症 3件、知的障害 7件、精神障害 1件）

※ 内生活保護世帯 5件

【日常生活自立支援事業に関する対応実績】

相談対応件数 317件

（特に相談の多かった内容）

- （1）日常的な金銭の管理・書類の預かり等 198件
- （2）福祉・保健サービスの手続き 28件
- （3）生活に関する事 22件

（相談の対応）

- （1）利用者等対応の支援 243件
- （2）連絡調整・手続き 19件
- （3）傾聴 35件

【日常生活自立支援事業内研修】

実施日 令和5年3月2日

対象者 日常生活自立支援員

内 容 芳賀町日常生活自立支援事業支援員との合同研修会

講 師 芳賀郡障害児者相談支援センター 石崎 智 氏

(17) その他この法人の目的達成のため必要な事業

社会福祉協議会会員制度

【募集月間】 4月1日～3月31日（賛助会員・特別会員）

7月1日～3月31日（普通会员）

【令和4年度実績】

普通会员 1,402,400円 2,337戸（前年比37戸増）

特別会費 465,000円 131名（前年比5名減）

賛助会費 390,000円 36社（前年比増減無）

【本会活動の周知・啓発】

（活動案内資料の配布）

配布日 令和4年12月17日 配布数200部

事 業 クリスマスマルシェ

会 場 道の駅サシバの里いちかい

（支援制度に関する情報提供）

内 容 定期健診参加世帯への説明、母子手帳取得時の広報資料の配布

提供品 子育て支援制度の紹介、支援品の提供

【会員加入促進事業】

会員募集チラシ全戸配布

地域福祉振興基金事業の充実

【募集期間】 4月1日～3月31日 令和2年度より通年に変更

【令和4年度実績】

寄付総額 524,415円（前年比 37,535円減）

自治会寄付 469,000円（2,348戸）

個別寄付 55,415円（4件）

地域福祉振興基金・社会福祉充実残高の運用

理事会及び評議員会にて地域福祉振興基金の活用を協議し、規程の改正を行った。

日本赤十字活動の推進

【会員募集月間】 令和4年5月1日～令和5年5月31日

【令和4年度実績】

募金総額 1, 194, 900円（前年比5,500円減）

自治会募金 1, 164, 900円（2,329戸）

個人募金 30, 000円（1件）

【事業関係】

- ・会員募集チラシ全戸配布
- ・赤十字救急法関連事業の開催
- ・日赤奉仕団活動の研修の実施

善意寄付事業の推進

町民や企業より寄付金や物品の寄付を受付、日常生活に支障をきたしている方や、福祉施設等へ寄贈を行った。

【寄付件数】

179件（個人158件・企業・団体等21件）

【フードバンクの寄付】

寄付物品 玄米1, 895kg・食料品・調味料・カップ麺・お菓子・飲料水

【学用品等の寄付】

寄付物品 中学校制服9セット・電子辞書等・衣類

【感染症対策用品等の寄付】

寄付物品 消毒液・マスク・シトラスリボン

【社会福祉に関する寄付】

寄付物品 ベビーラック・手縫い雑巾・工作用具・遊具

【リサイクル事業への寄付登録】

登録物品 テレビ・洗濯機・冷蔵庫・電子レンジ・ストーブ

【金品等の寄付】

寄付金品 現金54, 815円

町内福祉団体の育成・支援事業

町内で活動する福祉団体の事業運営支援を行い、感染症予防に注意しながらコロナ禍においても実施可能な活動の支援を行った。

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) いちかいシニアアクティブクラブ | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (2) 市貝町身体障害者福祉会 | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (3) 市貝町ひまわり会 | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (4) 市貝町母子寡婦福祉会 | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (5) 栃木県ひとり親家庭福祉連合会 | (事務支援) |
| (6) 市貝町更生保護女性会 | (事業支援・事務支援) |
| (7) 市貝町遺族会 英霊殿護持会 | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (8) 市貝町ボランティア連絡協議会 | (事業支援・事務支援) |
| (9) 市貝町赤十字奉仕団 | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (10) 民生四ツ葉会 | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (11) おもいやりサポーター | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (12) こぼとの会 | (事業支援・事務支援・会計支援) |
| (13) サークル活動団体 | (事業支援・事務支援) |

(17) 法人の組織・機能強化

理事会・評議員会の開催 指導監査等

法人運営にかかる重要項目の協議を行い地域共生社会の実現に向けた会議を実施した。

【理事会】

- 第1回 令和4年6月8日 理事6名 監事2名
- 議案第1号 令和3年度事業報告について
- 議案第2号 令和3年度決算について
- 議案第3号 社会福祉充実計画について
- 議案第4号 役員の選任について
- 議案第5号 評議員の推薦について
- 議案第6号 評議員選任・解任委員会の開催について
- 議案第7号 定時評議員会の開催について
- 議案第8号 地域福祉振興基金の取り崩しについて
- 議案第9号 令和4年度補正予算について
- 報告第1号 会長の専決事項の報告について
- その他(1) 本会関係団体の受賞について
- その他(2) 関係団体の事業支援について

第2回 令和4年12月12日 理事9名 監事2名

議案第1号 経理規程の改正について

議案第2号 役員の選任について

議案第3号 評議員会の書面決議について

報告第1号 令和4年度半期収支の報告について

報告第2号 権利擁護事業受任状況の報告について

報告第3号 地域福祉振興基金すぎのこ基金運用状況の報告について

報告第4号 会長の職務執行状況の報告について

その他(1) 市貝町補助金の予算要望について

その他(2) 給与規程の一斉改正について

その他(3) 食料支援事業について

その他(4) 車両寄贈申込の結果について

第3回 令和5年3月17日 理事9名 監事2名

議案第1号 令和5年度事業計画(案)について

議案第2号 令和5年度予算(案)について

議案第3号 規程の制定及び一部改正について

議案第4号 評議員会の開催について

報告第1号 予算要望の結果について

報告第2号 報告第3号 法人後見事業の状況報告について

報告第3号 会長の職務執行状況の報告について

その他(1) 各種会費・募金等の取り扱いについて

その他(2) 配食サービス事業について

その他(3) 生活福祉資金特例貸付の委託業務について

【評議員会】

第1回 令和4年6月23日 評議員13名

議案第1号 令和3年度事業報告について

議案第2号 令和3年度決算について

議案第3号 社会福祉充実計画について

議案第4号 役員の選任について

議案第5号 地域福祉振興基金の取り崩しについて

議案第6号 令和4年度補正予算について

第2回 令和4年12月16日 書面決議 評議員14名

議案第1号 役員の選任について

第3回 令和5年3月29日 評議員12名
議案第1号 令和5年度事業計画（案）について
議案第2号 令和5年度予算（案）について
報告第1号 規程の制定及び一部改正について
報告第2号 法人後見事業の状況報告について
報告第3号 会長の職務執行状況について

【評議員選任・解任委員会】

令和4年6月17日 委員3名 役員1名 法人職員3名
議案第1号 評議員の選任について

【法人決算監査会】

令和4年5月26日 監事2名 役員1名 法人職員4名

経営の透明性の向上

法人組織の透明性を図るため HP や広報誌を用い情報の開示を行った。

（公開先）

WAM ネット 現況報告書、収支決算、財務諸表、貸借対照表

ホームページ 事業報告書、収支決算書

広報誌 事業計画（概要）事業報告書（概要）
収支予算（法人全体）、収支決算（法人全体）

地域福祉活動計画の進行管理

地域福祉活動計画を基に事業を展開し、理事会及び評議員会において第2期地域福祉活動計画2年目の進行管理を行った。

法人役職員の研修

【研修等の受講】

（1）社会福祉協議会トップセミナー（県社協主催）

出席者：次長 会場：ZOOM 会議

（2）社会福祉協議会管理職研修会（県社協主催）

出席者：事務局長 会場：とちぎ福祉プラザ

（3）生活福祉資金担当者研修会（県社協主催）

出席者：担当係 会場：とちぎ福祉プラザ

（4）経理・労務管理関連研修会（県社協主催）

出席者：担当係	会場：とちぎ福祉プラザ
(5) 地域福祉推進セミナー研修 (栃木県 県社協 主催)	
出席者：担当職員	会場：ZOOM 会議
(6) 事業継続計画策定に関する研修 (栃木県社会福祉協議会主催)	
出席者：事務局長	会場：ZOOM 会議
(7) 本会職員キャリアパス研修 (法人主催)	
出席者：法人全職員	会場：市貝町保健福祉センター
(8) 学童関係職員に関する研修 (栃木県主催)	
出席者：学童職員	会場：宇都宮市総合文化センター
(9) 権利擁護事業に関する研修 (栃木県 宇都宮家裁 県社社主催)	
出席者：担当職員	会場：とちぎ福祉プラザ
(10) スーパービジョン (法人主催)	
出席者：相談対応職員	会場：保健福祉センター
(11) 障害福祉サービス事業研修 (栃木県主催)	
出席者：担当職員	会場：動画配信会議
(12) 障害福祉加算事業研修 (栃木県障害施設事業協会主催)	
出席者：次長	会場：オンライン研修
(13) 社会福祉士実習指導者研修 (栃木県社会福祉士会主催)	
出席者：次長	会場：オンライン講習

【視察研修の受入れ・研修への協力】

- (1) 関東甲信越地域福祉学会 事例提供

職員のスキルアップ

職員の資質向上を図るため各研究研修会等へ派遣し地域福祉の推進に必要なスキルを習得させ、国家資格有資格者5名のコミュニティソーシャルワーカーを配置した。組織強化のため職員スキル向上に努め、総合福祉計画に基づき福祉専門組織体制の構築を図った。

令和5年3月31日 在籍職員20名

【職員資格等】

- | | | | |
|--------------|----|-------------|----|
| (1) 社会福祉士 | 6名 | (2) 精神保健福祉士 | 2名 |
| (3) 介護福祉士 | 1名 | (4) 介護支援専門員 | 1名 |
| (5) 相談支援専門員 | 4名 | (6) 保育士 | 3名 |
| (7) 放課後児童支援員 | 8名 | | |

【その他資格】

- | | |
|---------------------|----|
| (1) 医療的ケア児等コーディネーター | 1名 |
| (2) 障害者スポーツ指導員 | 2名 |
| (3) ファイナンシャルプランナー3級 | 1名 |